



59年度

# 自治会長決まる

243人に 地区嘱託員・広報委員を委嘱

昭和五十九年度の各地區自

治会の会長が決まりました。

今年度は、自治会が三地区

増え、二百四十三人の方々に

は、地区的みなさんの福祉増

進、地域の発展向上に尽力し

ていただきましたとともに、市の行

政についても広報・広聴活動

を通じてご協力いたしました。

地区嘱託員及び広報委員を委

嘱しました。

また、災害発生通報責任者

として、災害が発生した場合

とか発生しそうな場合には、

その正確な情報を市の災害対

策本部に通報していただけ

てになっていますので市民

のみなさんはこうした場合自

治長にお知らせ願います。

なお、各自治会の連合組織

である「自治会総連合」の今

年度役員及び各地区自治会長

は次のとおりです。

(敬称略)

33区 〔宮原袈裟義 セントラ

15区 〔柳下勝藏 16区 〔☆杉 高井武雄

17区 〔木野村登 18区 〔☆竹 下彰

19区 〔原孝治郎 20区 〔原利光

21区 〔川口新太郎 22区 〔小 泉英彦 23区 〔山田満造 24区 〔市川三郎 25区 〔露木 忠介 26区 〔小塙純一 27区 〔井上勇

28区 〔松山清 29区 〔福田光 30区 〔滝野眞夫 31区 〔福島義雄 32区 〔☆勝俣大 奥津英雄 飯田岡東 40区 〔中島剛太郎

41区 〔千秋 谷津 42区 〔高橋忍 43区 〔荻野忠 44区 〔☆嶽崎武雄 小田 鶴井芳雄 45区 〔村越昭 府川 久保

46区 〔山本健一 47区 〔柳下勝藏 48区 〔柳下勝藏 49区 〔柳 原利光 50区 〔柳 原利光 51区 〔曾根幾太郎 52区 〔橋本昌吾 53区 〔柳 原利光 54区 〔柳 原利光 55区 〔柳 原利光 56区 〔柳 原利光 57区 〔柳 原利光 58区 〔柳 原利光 59区 〔柳 原利光 60区 〔柳 原利光 61区 〔柳 原利光 62区 〔柳 原利光 63区 〔柳 原利光 64区 〔柳 原利光 65区 〔柳 原利光 66区 〔柳 原利光 67区 〔柳 原利光 68区 〔柳 原利光 69区 〔柳 原利光 70区 〔柳 原利光 71区 〔柳 原利光 72区 〔柳 原利光 73区 〔柳 原利光 74区 〔柳 原利光 75区 〔柳 原利光 76区 〔柳 原利光 77区 〔柳 原利光 78区 〔柳 原利光 79区 〔柳 原利光 80区 〔柳 原利光 81区 〔柳 原利光 82区 〔柳 原利光 83区 〔柳 原利光 84区 〔柳 原利光 85区 〔柳 原利光 86区 〔柳 原利光 87区 〔柳 原利光 88区 〔柳 原利光 89区 〔柳 原利光 90区 〔柳 原利光 91区 〔柳 原利光 92区 〔柳 原利光 93区 〔柳 原利光 94区 〔柳 原利光 95区 〔柳 原利光 96区 〔柳 原利光 97区 〔柳 原利光 98区 〔柳 原利光 99区 〔柳 原利光 100区 〔柳 原利光 101区 〔柳 原利光 102区 〔柳 原利光 103区 〔柳 原利光 104区 〔柳 原利光 105区 〔柳 原利光 106区 〔柳 原利光 107区 〔柳 原利光 108区 〔柳 原利光 109区 〔柳 原利光 110区 〔柳 原利光 111区 〔柳 原利光 112区 〔柳 原利光 113区 〔柳 原利光 114区 〔柳 原利光 115区 〔柳 原利光 116区 〔柳 原利光 117区 〔柳 原利光 118区 〔柳 原利光 119区 〔柳 原利光 120区 〔柳 原利光 121区 〔柳 原利光 122区 〔柳 原利光 123区 〔柳 原利光 124区 〔柳 原利光 125区 〔柳 原利光 126区 〔柳 原利光 127区 〔柳 原利光 128区 〔柳 原利光 129区 〔柳 原利光 130区 〔柳 原利光 131区 〔柳 原利光 132区 〔柳 原利光 133区 〔柳 原利光 134区 〔柳 原利光 135区 〔柳 原利光 136区 〔柳 原利光 137区 〔柳 原利光 138区 〔柳 原利光 139区 〔柳 原利光 140区 〔柳 原利光 141区 〔柳 原利光 142区 〔柳 原利光 143区 〔柳 原利光 144区 〔柳 原利光 145区 〔柳 原利光 146区 〔柳 原利光 147区 〔柳 原利光 148区 〔柳 原利光 149区 〔柳 原利光 150区 〔柳 原利光 151区 〔柳 原利光 152区 〔柳 原利光 153区 〔柳 原利光 154区 〔柳 原利光 155区 〔柳 原利光 156区 〔柳 原利光 157区 〔柳 原利光 158区 〔柳 原利光 159区 〔柳 原利光 160区 〔柳 原利光 161区 〔柳 原利光 162区 〔柳 原利光 163区 〔柳 原利光 164区 〔柳 原利光 165区 〔柳 原利光 166区 〔柳 原利光 167区 〔柳 原利光 168区 〔柳 原利光 169区 〔柳 原利光 170区 〔柳 原利光 171区 〔柳 原利光 172区 〔柳 原利光 173区 〔柳 原利光 174区 〔柳 原利光 175区 〔柳 原利光 176区 〔柳 原利光 177区 〔柳 原利光 178区 〔柳 原利光 179区 〔柳 原利光 180区 〔柳 原利光 181区 〔柳 原利光 182区 〔柳 原利光 183区 〔柳 原利光 184区 〔柳 原利光 185区 〔柳 原利光 186区 〔柳 原利光 187区 〔柳 原利光 188区 〔柳 原利光 189区 〔柳 原利光 190区 〔柳 原利光 191区 〔柳 原利光 192区 〔柳 原利光 193区 〔柳 原利光 194区 〔柳 原利光 195区 〔柳 原利光 196区 〔柳 原利光 197区 〔柳 原利光 198区 〔柳 原利光 199区 〔柳 原利光 200区 〔柳 原利光 201区 〔柳 原利光 202区 〔柳 原利光 203区 〔柳 原利光 204区 〔柳 原利光 205区 〔柳 原利光 206区 〔柳 原利光 207区 〔柳 原利光 208区 〔柳 原利光 209区 〔柳 原利光 210区 〔柳 原利光 211区 〔柳 原利光 212区 〔柳 原利光 213区 〔柳 原利光 214区 〔柳 原利光 215区 〔柳 原利光 216区 〔柳 原利光 217区 〔柳 原利光 218区 〔柳 原利光 219区 〔柳 原利光 220区 〔柳 原利光 221区 〔柳 原利光 222区 〔柳 原利光 223区 〔柳 原利光 224区 〔柳 原利光 225区 〔柳 原利光 226区 〔柳 原利光 227区 〔柳 原利光 228区 〔柳 原利光 229区 〔柳 原利光 230区 〔柳 原利光 231区 〔柳 原利光 232区 〔柳 原利光 233区 〔柳 原利光 234区 〔柳 原利光 235区 〔柳 原利光 236区 〔柳 原利光 237区 〔柳 原利光 238区 〔柳 原利光 239区 〔柳 原利光 240区 〔柳 原利光 241区 〔柳 原利光 242区 〔柳 原利光 243区 〔柳 原利光 244区 〔柳 原利光 245区 〔柳 原利光 246区 〔柳 原利光 247区 〔柳 原利光 248区 〔柳 原利光 249区 〔柳 原利光 250区 〔柳 原利光 251区 〔柳 原利光 252区 〔柳 原利光 253区 〔柳 原利光 254区 〔柳 原利光 255区 〔柳 原利光 256区 〔柳 原利光 257区 〔柳 原利光 258区 〔柳 原利光 259区 〔柳 原利光 260区 〔柳 原利光 261区 〔柳 原利光 262区 〔柳 原利光 263区 〔柳 原利光 264区 〔柳 原利光 265区 〔柳 原利光 266区 〔柳 原利光 267区 〔柳 原利光 268区 〔柳 原利光 269区 〔柳 原利光 270区 〔柳 原利光 271区 〔柳 原利光 272区 〔柳 原利光 273区 〔柳 原利光 274区 〔柳 原利光 275区 〔柳 原利光 276区 〔柳 原利光 277区 〔柳 原利光 278区 〔柳 原利光 279区 〔柳 原利光 280区 〔柳 原利光 281区 〔柳 原利光 282区 〔柳 原利光 283区 〔柳 原利光 284区 〔柳 原利光 285区 〔柳 原利光 286区 〔柳 原利光 287区 〔柳 原利光 288区 〔柳 原利光 289区 〔柳 原利光 290区 〔柳 原利光 291区 〔柳 原利光 292区 〔柳 原利光 293区 〔柳 原利光 294区 〔柳 原利光 295区 〔柳 原利光 296区 〔柳 原利光 297区 〔柳 原利光 298区 〔柳 原利光 299区 〔柳 原利光 300区 〔柳 原利光 301区 〔柳 原利光 302区 〔柳 原利光 303区 〔柳 原利光 304区 〔柳 原利光 305区 〔柳 原利光 306区 〔柳 原利光 307区 〔柳 原利光 308区 〔柳 原利光 309区 〔柳 原利光 310区 〔柳 原利光 311区 〔柳 原利光 312区 〔柳 原利光 313区 〔柳 原利光 314区 〔柳 原利光 315区 〔柳 原利光 316区 〔柳 原利光 317区 〔柳 原利光 318区 〔柳 原利光 319区 〔柳 原利光 320区 〔柳 原利光 321区 〔柳 原利光 322区 〔柳 原利光 323区 〔柳 原利光 324区 〔柳 原利光 325区 〔柳 原利光 326区 〔柳 原利光 327区 〔柳 原利光 328区 〔柳 原利光 329区 〔柳 原利光 330区 〔柳 原利光 331区 〔柳 原利光 332区 〔柳 原利光 333区 〔柳 原利光 334区 〔柳 原利光 335区 〔柳 原利光 336区 〔柳 原利光 337区 〔柳 原利光 338区 〔柳 原利光 339区 〔柳 原利光 340区 〔柳 原利光 341区 〔柳 原利光 342区 〔柳 原利光 343区 〔柳 原利光 344区 〔柳 原利光 345区 〔柳 原利光 346区 〔柳 原利光 347区 〔柳 原利光 348区 〔柳 原利光 349区 〔柳 原利光 350区 〔柳 原利光 351区 〔柳 原利光 352区 〔柳 原利光 353区 〔柳 原利光 354区 〔柳 原利光 355区 〔柳 原利光 356区 〔柳 原利光 357区 〔柳 原利光 358区 〔柳 原利光 359区 〔柳 原利光 360区 〔柳 原利光 361区 〔柳 原利光 362区 〔柳 原利光 363区 〔柳 原利光 364区 〔柳 原利光 365区 〔柳 原利光 366区 〔柳 原利光 367区 〔柳 原利光 368区 〔柳 原利光 369区 〔柳 原利光 370区 〔柳 原利光 371区 〔柳 原利光 372区 〔柳 原利光 373区 〔柳 原利光 374区 〔柳 原利光 375区 〔柳 原利光 376区 〔柳 原利光 377区 〔柳 原利光 378区 〔柳 原利光 379区 〔柳 原利光 380区 〔柳 原利光 381区 〔柳 原利光 382区 〔柳 原利光 383区 〔柳 原利光 384区 〔柳 原利光 385区 〔柳 原利光 386区 〔柳 原利光 387区 〔柳 原利光 388区 〔柳 原利光 389区 〔柳 原利光 390区 〔柳 原利光 391区 〔柳 原利光 392区 〔柳 原利光 393区 〔柳 原利光 394区 〔柳 原利光 395区 〔柳 原利光 396区 〔柳 原利光 397区 〔柳 原利光 398区 〔柳 原利光 399区 〔柳 原利光 400区 〔柳 原利光 401区 〔柳 原利光 402区 〔柳 原利光 403区 〔柳 原利光 404区 〔柳 原利光 405区 〔柳 原利光 406区 〔柳 原利光 407区 〔柳 原利光 408区 〔柳 原利光 409区 〔柳 原利光 410区 〔柳 原利光 411区 〔柳 原利光 412区 〔柳 原利光 413区 〔柳 原利光 414区 〔柳 原利光 415区 〔柳 原利光 416区 〔柳 原利光 417区 〔柳 原利光 418区 〔柳 原利光 419区 〔柳 原利光 420区 〔柳 原利光 421区 〔柳 原利光 422区 〔柳 原利光 423区 〔柳 原利光 424区 〔柳 原利光 425区 〔柳 原利光 426区 〔柳 原利光 427区 〔柳 原利光 428区 〔柳 原利光 429区 〔柳 原利光 430区 〔柳 原利光 431区 〔柳 原利光 432区 〔柳 原利光 433区 〔柳 原利光 434区 〔柳 原利光 435区 〔柳 原利光 436区 〔柳 原利光 437区 〔柳 原利光 438区 〔柳 原利光 439区 〔柳 原利光 440区 〔柳 原利光 441区 〔柳 原利光 442区 〔柳 原利光 443区 〔柳 原利光 444区 〔柳 原利光 445区 〔柳 原利光 446区 〔柳 原利光 447区 〔柳 原利光 448区 〔柳 原利光 449区 〔柳 原利光 450区 〔柳 原利光 451区 〔柳 原利光 452区 〔柳 原利光 453区 〔柳 原利光 454区 〔柳 原利光 455区 〔柳 原利光 456区 〔柳 原利光 457区 〔柳 原利光 458区 〔柳 原利光 459区 〔柳 原利光 460区 〔柳 原利光 461区 〔柳 原利光 462区 〔柳 原利光 463区 〔柳 原利光 464区 〔柳 原利光 465区 〔柳 原利光 466区 〔柳 原利光 467区 〔柳 原利光 468区 〔柳 原利光 469区 〔柳 原利光 470区 〔柳 原利光 471区 〔柳 原利光 472区 〔柳 原利光 473区 〔柳 原利光 474区 〔柳 原利光 475区 〔柳 原利光 476区 〔柳 原利光 477区 〔柳 原利光 478区 〔柳 原利光 479区 〔柳 原利光 480区 〔柳 原利光 481区 〔柳 原利光 482区 〔柳 原利光 483区 〔柳 原利光 484区 〔柳 原利光 485区 〔柳 原利光 486区 〔柳 原利光 487区 〔柳 原利光 488区 〔柳 原利光 489区 〔柳 原利光 490区 〔柳 原利光 491区 〔柳 原利光 492区 〔柳 原利光 493区 〔柳 原利光 494区 〔柳 原利光 495区 〔柳 原利光 496区 〔柳 原利光 497区 〔柳 原利光 498区 〔柳 原利光 499区 〔柳 原利光 500区 〔柳 原利光 501区 〔柳 原利光 502区 〔柳 原利光 503区 〔柳 原利光 504区 〔柳 原利光 505区 〔柳 原利光 506区 〔柳 原利光 507区 〔柳 原利光 508区 〔柳 原利光 509区 〔柳 原利光 510区 〔柳 原利光 511区 〔柳 原利光 512区 〔柳 原利光 513区



## 下水道の技術者の資格試験

申込受付 5月7日~12日

市では、下水道排水設備工事責任者と技能者の資格試験を行います。

受験を希望される方は、下水道部業務課へお申し込みください。

高田浄水場

受験手数料

○責任技術者

三千円

○試験

水道法規・設計

○技能者

実地試験(排水管の接合・インバートの施工)

○試験日及び場所

五月二十三日(木)

○責任技術者

市役所本庁舎

○技能者

五月十七日(木)

○試験

資格があつても継続申請をく

しませんと、資格を取り消さ

れますのでご注意ください。

お年寄りのみなさん、お誘

いだくため、今年も次の

とおり民謡の趣味講座を開催

します。

お年寄りのみなさん、お誘



# 若い母親の学習を手助け 託児ボランティア育成講座

5月10日から申込受付を

《託児ボランティア育成講座日程表》

月 日	時 間	学習課題	講 師
5月22日 (火)	10:00~10:15	開校式	
	10:15~12:00	ハンド・ゲーム	日本女子体育短大講師 二階堂邦子
5月29日 (火)	10:00~12:00	応急手当と衛生	小田原保健所保健婦 篠原 浩
	13:00~15:00	婦人のボランティア	藤沢市社会教育部参事 諸節トミエ
6月5日 (火)	10:00~12:00	保育原理	横浜国立大学教授 平出彦仁
	10:00~12:00	幼児の心身の発達	同 上
6月12日 (火)	13:00~15:00	絵本の読み聞かせ	宝仙学園女子短大講師 館 紅
	10:00~12:00	幼児画の指導	画家 三浦紘善
6月19日 (火)	10:00~15:00	お話の世界と手作り遊び	児童文化研究家 朝倉富久代
	10:00~11:30	先輩ボランティア・行政との話し合い	託児ボランティア・グループはちの会会員
7月3日 (火)	11:30~12:00	閉講式	

◆練習を主体とした講習会を開催します。  
◆日時 六月二日(土)、九日(土)、十六日(土)、二十二日(土)、三十一日(土)の四日間。  
◆会場 城山庭球場

◆定員 二十人(定員を超過した時は抽選とします)。  
◆参加料 二千円(傷害保険料を含む)

◆申込方法 ①往信用に申込者の住所・氏名とテニス歴を記入のことと申込期限 五月二十日必着

◆主催 小田原テニス協会  
◆その他 参加者は、小雨など講習会開催不明の場合で

◆申込先 小田原市新屋二三一八一四 石田光良

◆申込方法 ②往信用に申込者の住所・氏名とテニス歴を記入のことと申込期限 五月二十日必着

◆対象 十六歳以上の方

◆定員 七十人(先着順)

◆参加料 百五十円

◆用意する物 運動着、運動

◆申込方法 スポーツ会館へ

◆会場及び日時 ○鴨宮中学校体育館

◆会場及び日時 ○山王小学校体育館

◆会場及び日時 ○小田原スポーツ会館

◆会場及び日時 ○小田原駅東口集合

◆会場及び日時 ○小田原市中央公民館

◆会場及び日時 ○小田原市中央公民

# 成人学校へどうぞ

## 中央・国府津公民館で開催

中央公民館成人学校									
コース	科 目	学習 内 容	日 程	回 数	定 員	講 師	受 講 料	教 材 費	
午前	パンとスープ ヒサラグ	パン作りを中心に 10コース	5/22~5/24 毎火曜日	10	30	料理研究家 柳堀 恒子	1,000円	5,000円	
	やさしい 彫刻入門	粘土で自刻像を作り 石こうどりまで	5/22~5/24 毎火曜日	10	25	日本彫刻会会員 渋谷 武美	1,000円	3,000円	
	季節の生け花	かたちの基本を 身につける	5/6~5/7 毎火曜日	10	25	池坊小田原支所長 市橋 月光	1,000円	6,000円	
	暮らしを考える セミナー	実習、講義、話合いで 進める講座	5/23~5/27 毎水曜日	6	25	自然食研究家 三浦 徒志郎ほか	600円	500円	
	ゆかたを縫う	今年の夏は 手作りのゆかたで	5/23~5/25 毎水曜日	10	25	辻村裁縫専門女学校 辻村 千代子	1,000円	0円	
	ママさん コーラス	正しい発声と 発音を学ぶ	5/30~6/5 毎水曜日	15	50	声楽家 深津 百合子	1,500円	0円	
	ヨガ入門	呼吸法と ポーズのいろいろ	5/24~5/26 毎木曜日	10	30	ヨガ指導員 三浦 徒志郎	1,000円	0円	
	三国志の中の 英雄たち	中国三国時代に 思いをはせる	5/24~5/26 毎木曜日	10	30	元鎌倉高校校長 添田 徳積	1,000円	0円	
	リズム・ダンス	健康増進と シェイプ・アップ	5/25~5/27 毎金曜日	10	30	マイ体操指導員 山口 敏江	1,000円	0円	
	楽しい 民謡踊り	夏祭りや盆踊りを 楽しむ	5/23~5/25 毎水曜日	10	30	小田原市民踊り会幹事長 村上 津代子	1,000円	0円	
午後	革クラフトの ボシエット作り	革工芸の基礎技術を 学びながら	5/23~5/25 毎水曜日	10	30	日展工芸作家 廣井 樹美	1,000円	3,500円	
	ペン習字	楷書、行書の基礎	5/23~5/25 毎水曜日	10	25	県書写検定委員 小谷 孝子	1,000円	0円	
	コンピューター の基礎知識	仕組みと利用方法の 初步	5/22~5/15 毎火・金曜日	8	30	日立製作所小田原工場 高田 勝	800円	0円	
夜間	小田原ゆかりの 偉人たち	早雲、正則、忠真、 尊徳、白秋をしのぶ	5/22~5/19 毎火曜日	5	30	郷土史家 立木望隆、内田 哲夫、中野敬次郎ほか	500円	0円	
	小林寺拳法	精神修養、健康増進、 護身術として	5/22~5/24 毎火曜日	10	30	小田原小林寺拳法協会 指導員 浅野 安司	1,000円	0円	
	観世流謡曲を 詠う	謡いを学びながら 「能」芸術に触れる	5/22~5/24 毎火曜日	10	30	小田原謡曲連合会会長 椎野 泰ほか	1,000円	2,200円	
	書道入門	毛筆太字の 小作品を書く	5/23~5/25 毎水曜日	10	30	小田原書道連盟副会長 片岡 嵐空	1,000円	1,000円	
	やさしい簿記	分かりやすく学ぶ 帳簿記入	5/24~5/26 毎木曜日	10	30	小田原城東高校教諭 井上 豊	1,000円	1,000円	
日曜 コース	フランス語に 親しもう	ファッショント用語や シャンソンも	5/25~5/27 毎金曜日	10	30	声楽家・シャンソン歌手 松井 弘子	1,000円	0円	
	機関紙(誌) の編集入門	サークルやP.T.A. の会報作りに	5/27~5/28 毎日曜日	5	30	日本グラフィックデザイナー協会 諸星 和男	750円	250円	
	磯釣りの初步	アジ、石ダイなどの 仕掛け作りと実技	5/27~5/28 毎日曜日	5	30	スポニチATC 長田 修介	750円	1,000円	
日曜 コース	楽しい 日曜大工	伝統の木組み技術と 道具の手入れ	5/27~5/28 隔週日曜日	5	20	箱根細工技能士 近藤 敏雄	1,050円	3,000円	

### 国府津公民館成人学校

コース	科 目	学習 内 容	日 程	回 数	定 員	講 師	受 講 料	教 材 費
午前	調 理	バランスのとれた 食事作り	5/31~6/2 毎木曜日	10	24	料理研究家 柳堀 恒子	1,000円	5,000円
	七 宝 燃	アクセサリー製作で 七宝の基礎を習得	6/1~6/3 毎金曜日	10	25	日本七宝指導者協会顧問 神部 修一	1,000円	4,500円 他に教材費
午後	俳 句	俳句の鑑賞と 実作指導	5/30~6/1 毎水曜日	10	25	小田原俳句協会会長 石川 冬城	1,000円	0円
	水 墨 画	やさしい水墨画の 鑑賞と描き方	5/29~5/31 毎火曜日	10	25	小田原水墨画会会長 対木 貞弥	1,000円	1,700円
夜間	リズム体操	楽しい運動で 健康と若さを保つ	6/1~6/3 毎金曜日	10	25	日本体育協会トレーナー 角田 よう	1,000円	0円

### 国府津公民館成人学校

◆ 下曾我分館 (下曾我支所併設) ①コッパークラフト (銅板細工・薄い銅板を加工してブローチ、パネルなど七点を作る) ②五月三十一日 (7月十九日午前十時) ③原田 (原田コッパークリーク) ④(2)0954

◆ 場 所 天守閣中四階 内 容 城の美に魅せられた大阪の画家若原水心の全国五十城の線画を解説と共に展示。

◆ 内 容 城の美に魅せられた大阪の画家若原水心の全国五十城の線画を解説と共に展示。

◆ ふるさとのお城展 天守閣では、お城まつり行事に併せて「ふるさとのお城展」を開催します。

◆ お城まつり 又は各分館へ。

◆ 郷土文化館春の特別展 井上三綱

日 時 5月12日(土)~6月3日(日)

午前9時~午後5時 (入

場は午後4時30分まで)

会 場 郷土文化館分館松永記念館

容 水絵・油絵など

入 場 料 無 料

※月曜日は休館です



教育委員会では、市民のみなさんに教養、趣味、生活技術などを楽しみながら身に付けていただこうと、中央公民館と国府津公民館で成人学校を開催します。どの講座も初心者を対象としたものですが、お気軽に申し込みください。

◆ 受講資格 勤 在学している十六歳以上の方。

◆ 申込み受付方法 ①受付開始の時点で定員を超える希望者のあつた科目は直ちに抽選を行い、受講者を決定しますので、受付開始5分前までに来館されようお勧めします。

◆ 受付開始の日時 ②他の科目は定員になりません。

◆ 受付開始日時 一度納入された受講料等は原則としてお返しません。

◆ 受付開始日時 ③代理による申込みは受け付いたしません。

◆ 受付開始日時 一度納入された受講料等は原則としてお返しません。

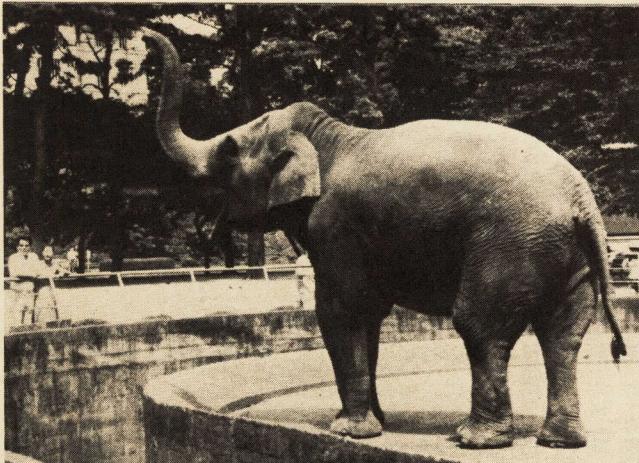
◆ 受付開始日時 ④電話による申込みは受付いたしません。

◆ 受付開始日時 一度納入された受講料等は原則としてお返しません。

◆ 既に受講したことのある科 目の再受講はご遠慮ください。ただし、受付開始日に定員に達しない科目はこの限りではありません。

◆ 既に受講したことのある科 目の再受講はご遠慮ください。ただし、受付開始

# 動物園のかお 1

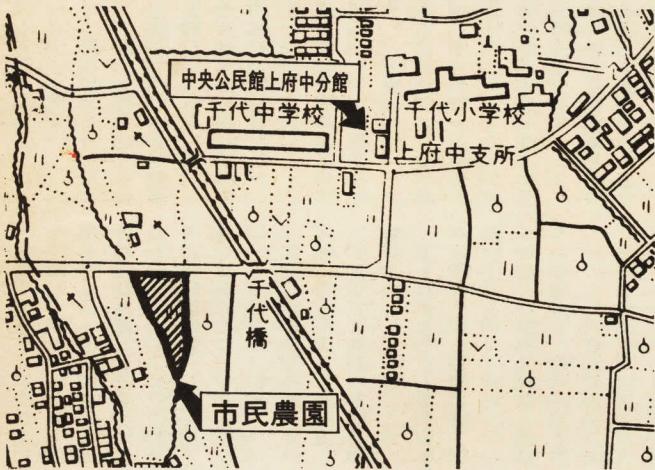


県内では本市の動物園が一番歴史があります

みなさんは、小田原城址公園内にある動物園に行つたことがありますか。現在、動物園には、水乳類十九種六十二点、鳥類三十五種約三百点の動物がいます。今月号から、折をみてこれらの動物を紹介していきます。

「一番苦労するのは、病気にならないようになります」とは、当時から梅子さん

## 市民農園の案内図



近ごろ、まちの「ちびっこ」たちには、自然に親しむということが少くなりました。市では、「子どもたちの自然教育と親の余暇利用」として、農業に対する認識を高めています。

◆問い合わせ

◆申込方法

◆申込場所

◆入園料

◆申込日時

◆午前十時から十二時まで。

</

# 広報あしらせ版 5月号

| No. 1 昭和59年5月1日 編集発行 小田原市役所広報課

時 間	収 集 場 所
9：30	片浦支所(寺山神社)
9：55	早川支所(駅前駐車場)
10：10	大 増 支 所
10：30	中央連絡所(めがね橋)
10：50	市役所(西側駐車場)
11：15	富 水 連 絡 所
11：35	桜 井 支 所
13：00	曾 我 支 所
13：20	下 曾 我 支 所
13：35	上 府 中 支 所
13：55	豊 川 支 所
14：15	下 府 中 支 所
14：40	酒 勺 支 所
15：00	国 府 津 支 所
15：20	橋 支 所

平日は午前8時30分から10時  
不用猫は祝日を除く水曜日の  
午前8時30分から10時まで引  
き取ります。県動物保護センタ  
ーでも平日午前9時30分か  
ら午後4時、土曜日午前9時  
30分から11時まで不用犬・猫  
を持参すれば引き取ります。  
犬猫の苦情と相談、野犬の捕  
獲依頼は動物保護センターへ

グループで赤十字講習会を  
社会課題③ 186-1

（2）では、いかゞには申込みを料金は一般で申し込みます。料金は一般庭十人槽以下で4千円。この検査は定期清掃や点検とはうので必ず受けてください。

家言の違か影。す。試験を行うのでお知らせし。

5月の不用犬・猫の収集日  
環境整備課 ☎ 33-1401  
② 保健所環境衛生課  
③ 3135内線31  
動物保護センター ☎  
4633-3441  
5月の収集日は25日(金)

格者及び取得見込みの方、  
護補助員（男・女）を募集  
です。応募資格は、いずれも  
歳以下の方。看護補助員以  
はパートも可。勤務先は市内  
病院。給与は本市給与規定  
によります。希望者は履歴書  
小田原市立病院庶務課（〒243-  
50 小田原市久野46）へ郵送

**市立病院で看護職員を募集**

乳幼児の保育について専門的立場から助言、指導します。5月2日(水)、9日(水)、16日(水)、午後1時～4時、城山乳児園(社会福祉センター2階)で。内容は、しつけ、習慣、乳幼児教育、健康管理等。あらかじめ相談内容、時間等を電話で連絡を。

5月の保育相談



又は持參（資格のある方は免許証の写しも合わせて）採用は書類審査・面接・身体検査で決定。市内医療機関からの転職はご遠慮ください。

清掃事業所☎(34)732  
5、(34)9892

止めてから修理を。

山岳地での急病やケガ防止  
知識と医師に患者を渡すまでの正しい応急手当の技術。  
**水上安全法**  
おぼれた人の

のでは、者は福寿手帳か保険証等、分を証明できる物を持つての写真店へどうぞ。タカハスタジオ(栄町)、写真イガ

三保ダム管理事務  
0465(78)371

所があつたら工務課維持係連絡を。宅地内は有料で、蛇口パッキングの取替え自分でできます。公認業者水道材料店でパッキングを

家庭看護法 家庭での看護  
病気予防の医学知識、老人  
は 健康に関する知識と看護法  
妊娠・分娩・育児の知識、  
健康な家庭生活の知識と技術

写真撮影をします。対象は月15日までに77歳になる方今までこの無料撮影をしていない方。県知事筆「祝長寿入り特別台紙付キヤビネ白

申込みは5月21日から6月まで。  
希望者は商工会議所へ、  
みを。

## 5月の市民相談

◆日 時  
6月10日(日)午前11時・午後2時(2回公演)  
◆場 所  
小田原市民会館大ホール  
◆入場料 (全席指定)  
前売り A席1,300円 B席1,000円  
当 日 A席1,500円 B席1,200円  
(5月10日から市民会館で発売)  
(大人・子ども同一料金)  
◆主 催  
小田原市民会館事業協会  
☎ 0465(22)7146

